

呉港港湾脱炭素化推進協議会（第 4 回） 協議概要

1. 日 時：令和 8 年 2 月 2 6 日（木） 1 3：3 0～1 5：0 0
2. 場 所：呉市役所 2 階防災会議室
3. 出席者：以下のとおり

呉港港湾脱炭素化推進協議会 参加者名簿

学識経験者	広島大学 大学院先進理工系科学研究科 教授 陸田 秀実
関係団体	呉港運協会
	【欠席】広島県旅客船協会
	公益社団法人 広島県トラック協会
関係企業	株式会社 I H I
	王子マテリア株式会社
	ジャパン マリンユナイテッド株式会社
	中国木材株式会社
	【欠席】株式会社ヨドコウ
関係行政機関	国土交通省 中国地方整備局
	広島県 土木建設局
港湾管理者	呉市 産業部

オブザーバー	一般社団法人 中国経済連合会
	国土交通省 中国運輸局
	環境省 中国四国地方環境事務所
	【欠席】経済産業省 中国経済産業局
	呉市 環境部

4. 議事概要

<修正に係る意見>

- アンモニア専焼（従来の石炭や天然ガス等の化石燃料に代わり、アンモニアだけを専焼することによりCO₂を排出しない技術）の事業は、（株）I H I 呉事業所/呉第 2 工場で開発・実施しているわけではなくグループ全体で取り組んでいるため、「（株）I H I 呉事業所/呉第 2 工場」を「（株）I H I」へ修正してもらいたい。

→意見のとおり、修正で対応する。

（呉港港湾脱炭素化推進計画案に反映済み）

- その他、修正に係る意見はなく、計画案について委員から承認を得た。

<その他の意見内容>

- ターミナル内では、大型のフォークリフトが多く使われている。低・脱炭素型の荷役機械の開発とコスト面も厳しい状況であるが、導入に努力していきたい。
- グループ全体での脱炭素に関わるロードマップがあり、段階的に実施しているが、呉工場でもいずれ取り組むこととなる。
- 造船に関して、使用燃料が変わってきている。岸壁での試運転の燃料が変わればCO₂が減ってくると思う。
- 広島港や福山港では、既に港湾脱炭素推進計画が策定されている。今後、尾道糸崎港の脱炭素化推進計画を策定予定である。引き続き、情報共有していきたい。

協議会の様子

